

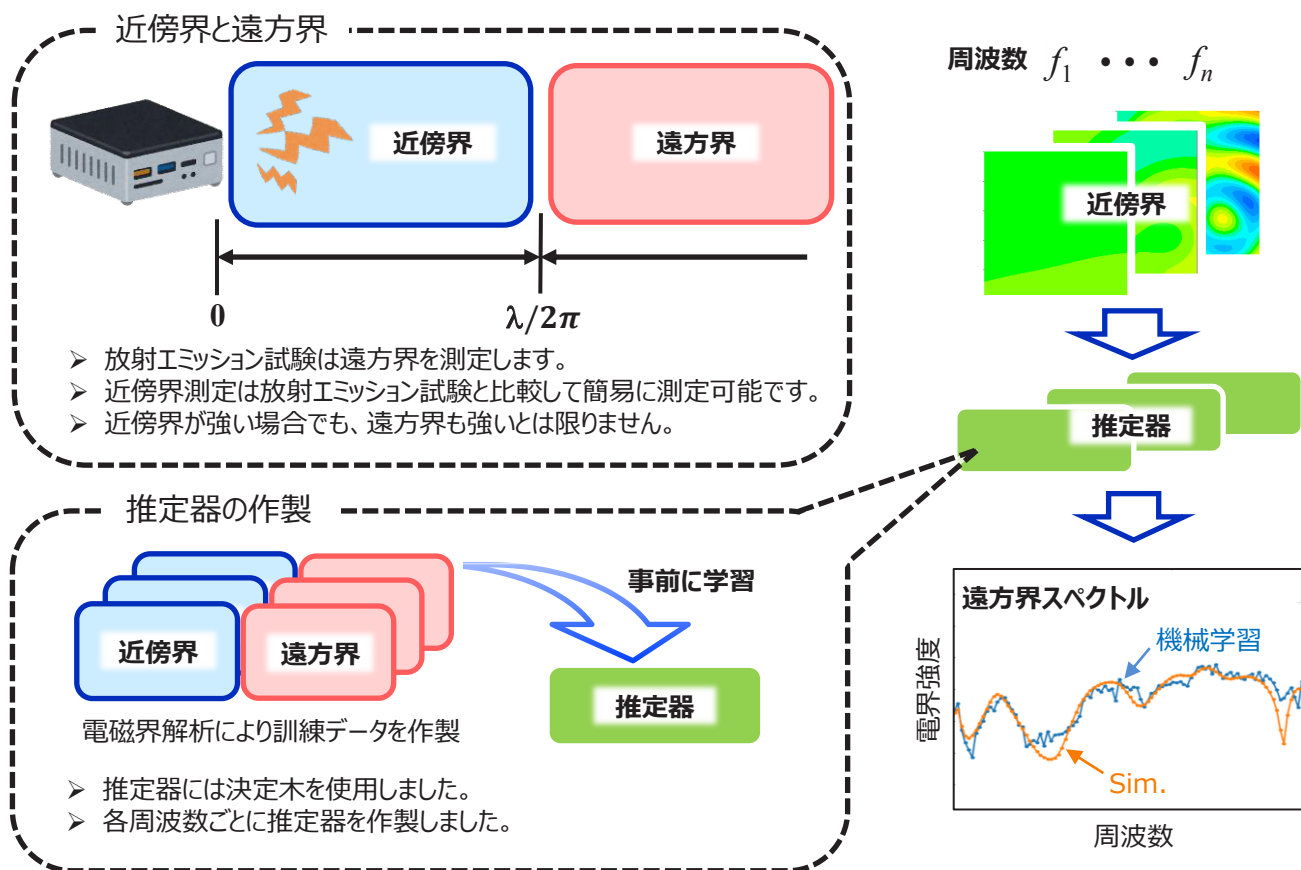
# 機械学習を用いた 近傍界からの遠方界推定手法の開発

情報システム技術

通信技術グループ 滝沢 耕平  
TEL 03-5530-2540

## 特徴

近傍界強度と機械学習を用いて遠方界強度を推定する手法を開発しました。簡易に測定可能な近傍界から誰でも遠方界を推定でき、放射エミッション試験前の確認やノイズ対策効果確認への応用が期待できます。



## 従来技術に比べての優位性

- 推定に使用するデータは近傍界強度分布だけであり、廉価な設備で測定可能
- 技術者の知見によらず、近傍界から遠方界を推定可能

## 研究成果に関する文献・資料

- Estimation of electromagnetic far-field from near-field using machine learning, ISAP2020 Proc., pp.119-120, Jan. 2021.

## 今後の展開

- 廉価な放射エミッション評価への応用
- 電波強度に関する他の試験への応用

## 研究員からのひとこと

この技術は廉価な放射エミッション評価への応用が期待できます。EMC評価手法の開発にお役立てください。

共同研究者 渡部 雄太、藤原 康平（都産技研）